

vol.44

スポーツには、言葉、性別、人種、障がいなどの壁はありません。
そして健康や生きがいづくり、地域や経済の活性化、国際交流などに密接に関わり、
人と人、企業と企業、北海道・札幌のモノ・コトをつなぐ大切な役割を担っています。
このようなスポーツによるまちづくりについて、基礎スキー選手の黒川心花来さんにお話を伺いました。



基礎スキー選手 黒川 心花来 さん

2004年札幌市生まれ。3歳からスキーを始め、小学生から基礎スキー競技に取り組む。北海道・全国大会で数々の実績を残し、2026年の第53回全国学生岩岳スキー大会では準優勝。現在は立教大学に在学しながら競技を続ける一方、スキーインストラクターやYouTubeでの情報発信にも取り組む。

取材協力: musica hall café

愛する基礎スキーの魅力をもっと多くの人たちへ届けたい

滑りの美しさや正確さを競う「基礎スキー」。私が3歳から打ち込んだきた大好きな競技ですが、正直まだ認知度は高いとは言えません。でも私はこの競技に大きな可能性があると信じていますし、もっとたくさんの人に知ってほしい。その思いから、高校2年生の時にYouTubeでの配信活動を始めました。大会の様子やスキー技術を投稿する中で、最近では「動画を見たい」と声をかけてもらうことも増えてきて、少しずつ届いている実感があります。いつか基礎スキーがもっと広まって、オリンピック競技になったら最高ですね。

次々膨らむたくさんの夢
まずは最高峰の舞台に挑戦

今私は大学でスポーツについて学びながら、アスレチックトレーナーの資格取得を目指しています。卒業後は大学院へ進み、競技を続けながら学びを深める予定です。子どもたちの指導や育成にも携わりたいですし、選手を支えるトレーナーとしてオリンピックに帯同したい。さらに将来的には、競技全体を支えられる存在になれたらと思っています。やりたいことを考えていると、夢がどんどん膨らんでしまつて(笑)。その中で直近の目標が、来年の全日本スキー技術選手権です。日本のトップスキーヤーが競う最高峰の大会で、上位入賞できれば、最年少ナショナルデモンストレーターになる道も。まずはこの大きな挑戦に全力で向き合つて、その先にあるたくさんの夢を一つずつ叶えていきたいです。

SAPPORO

食や自然など多くの魅力に恵まれた
「笑顔になれる街」さっぽろを
イメージしたロゴ「サッポロスマイル」です

公式
Instagram

YouTube

Instagram

黒川選手の活動は
YouTubeとInstagramを
チェックして

